

図書館通信

《 今月のおすすめ 》

一 般 書



『帰ってきた黄金バット』
穂木 淑乃 著

1970年「黄金バット」NY公演で成功をおさめた、劇団・東京キッドブラザーズ。劇団員だった兄・永倉万治とその仲間たちの足跡をたどり、時代の輝きを描くとともに、その後の彼らの人生を訪ねる。

『新司法試験スタート！』

法科大学院に入って弁護士・検事・裁判官になる本
伊藤塾・長尾 浩行 編著 / 伊藤 真 監修
『数学する本能』

キース・デブリン 著

『最新 日本の地震地図』

岡田 義光 著

『ツリーハウスで遊ぶ』

ポーラ・ハンダーソン / アダム・モーネメント 著

『讃歌 - 美に殉じた人びとへ』

松永 伍一 著

『いま、胎動する落語』

春風亭 小朝 著

『オリンピック金メダリスト直伝！』

レスリング入門』

佐藤 満 著

『平安貴族のシルクロード』

山口 博 著

『わたしが見たボル・ポト』

キリングフィールドズを駆けぬけた青春』

馬淵 直城 著

児童書・絵本

大切な植物図鑑が壊れてしまった。少女は、ルリユール = 造本家を訪ねることに。一つ一つ手作業で進められる本づくり。父から受け継いだ職人の心。古いものを大切に残すパリの豊かで温かな心を伝える絵本。



『ルリユールおじさん』
いせ ひでこ 作

『まるでてんですみません』

佐野 洋子 作 / 長 新太 絵

『カムイチェブ神の魚』

小林 陽子 作 / 遠藤 てるよ 絵

『父ちゃん』

高橋 秀雄 作 / 宮本 忠夫 絵

『金色の雲になったトラ』

つかごし つねじ 作 / つかごし ていじ 絵

～ 読書の秋 ～ 読書週間のお知らせ

読書週間のシンボル・マーク・・・「ふくろう」

「ふくろう」は、ギリシャ神話の世界で、学問、技芸、知恵、戦争を司る美貌の女神アテナの使者で、代表的なポリスで文化の中心地アテナイの聖鳥でもありました。古代ギリシャ人たちは、賢そうな丸い目に、大きなメガネをかけたすまし顔の「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしたいと言います。

森の奥深く、静かにめい想にふけるこの「ふくろう」を、読書週間のシンボル・マークとしています。

阿久比町立図書館

☎48-6231

11月の図書館カレンダー

印は休館日です。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開館時間 火～金 午前10時～午後6時
土・日・祝日 午前10時～午後5時

展示ホール



英比小展 10月25日(水)まで
読書感想画・文作品展
小学校1～3年生
10月28日(土)～11月10日(金)
小学校4～6年生
11月11日(土)～11月23日(木)

おはなし会

お話コーナーで、紙芝居や絵本の読み聞かせなど、子ども向けの楽しい催しをします。

- ・土曜日 午後2時30分から
- ・日曜日 午前11時から
- と祝日 午後2時30分から



2006 読書週間 10月27日～11月9日
「しおりいらずの一气読み」